

ごしよがわらし 農業委員会 だより

第127号

2026
5/25

編集・発行

五所川原市農業委員会
五所川原市字布屋町41-1
Tel.0173-35-2111 (代表)
農地係(内線2883・2884)

※農業委員会だよりは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。



しうら牛 春の放牧へ ～みどりの台地でのびのびと～



青空の下、のびのびと草を食べる牛たち

5月7日、しうら和牛改良組合は市内相内にある実取牧場で放牧を行いました。この日は、市内外の畜産農家3戸が育てる黒毛和種の18頭が、春のみどりに包まれた牧場へと歩みだしました。柵を解放すると、これまで牛舎で過ごしてきた牛たちは、待ちわびていたかのように広大な牧草地へ勢いよく駆け出していきましました。起伏のある斜面が広がるこの牧草地では、自由に歩き回ること自然と足腰が鍛えられ、牛たちは丈夫で健康に育ちます。

しうら牛はかつて、「東北・北海道ブロック品評会」で最高位の東日本チャンピオンを受賞した実績を持ち、現在でもその品質の高さから「幻の牛」とも称されるほど貴重な高級ブランド牛として知られています。

放牧は10月末まで続き、牛たちはみどりの台地の中でゆったりと夏を過ごしなが、健康やかに成長していきます。

令和8年度 編集委員のご紹介



中谷 徳善 委員



鳴海 正 委員



乗田 栄一 委員



宮崎 尚彦 委員



柳原 一夫 委員



山形 浩一 委員

今年度の農業委員会だよりの編集委員をご紹介します。農業委員会の活動や農業・農地にかかわる施策の情報提供をしていきます。より良い紙面となるよう努力して参りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

総会の開催予定

- 令和8年第7回総会
6月10日(水) 15:00～
市役所2階 B・C会議室
- 令和8年第8回総会
7月10日(金) 15:00～
市役所2階 B・C会議室



※過去の議事録は
こちらのQRコード
からご覧いただけます。

※法令により総会等の会議は公開されております。
また、議事録は農業委員会事務局にて閲覧できます。
【問い合わせ先】
農業委員会 (内線2881)

各種申請の締切り日

- ◎農地法第4条申請、第5条申請
・農地を農地以外のものとして使用する場合
例：住宅・車庫・店舗建築
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎農地法第3条・農地バンク法第18条申請、競売・公売買受資格証明願
・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合
毎月25日締切り(25日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)
- ◎あっせん申出
・あっせんにより農地を売買する場合
毎月5日締切り(5日が市役所閉庁日の場合は前開庁日)

【問い合わせ先】 農業委員会
(内線2884・2885)

農地情報 令和8年5月現在

下記の農地について、受け手を探しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、下記までお問い合わせください。

また、詳細な農地情報はインターネットで簡単に検索ができますので農地をお探しの方は、ぜひご利用ください。



※こちらの情報は
QRコードからご
覧いただけます。

番号	整理番号	区分	農地所在	地目	面積(m ²)	圃場整備有無	利用状況	10a当り希望価格
1	034	売買・貸借	金木町中柏木鋸石	田	3,121	無	健全管理	応相談
2	039	貸借	稲実開野	田	11,608	無	健全管理	応相談
3	046	貸借	飯詰沢田	田	10,334	無	健全管理	応相談
4	054	売買・貸借	飯詰石田	田	15,202	無	健全管理	応相談
5	061	売買・貸借	前田野目鞠ノ沢	田	9,974	無	健全管理	応相談
6	062	売買・貸借	持子沢隠川	畑	5,854	無	健全管理	応相談
7	066	売買・貸借	飯詰石田	田	6,127	無	健全管理	応相談
8	067	貸借	原子色吉	畑	1,000	無	健全管理	応相談
9	068	売買・貸借	毘沙門中熊石	田	6,436	無	健全管理	応相談
10	069	売買	セツ館虫流	田	2,653	無	健全管理	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方は
ご相談ください。【問い合わせ先】農業委員会 (内線2885)

農業者年金で 安心豊かな将来を!



- ◆農業者の方なら広く加入できる
- ◆少子高齢時代に強い積立方式
(確定拠出型の年金)
- ◆保険料(月額2万～6万7千円)は選べて、いつでも見直し可能
- ◆終身年金で、80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金を遺族が受け取れます
- ◆保険料が全額社会保険料控除になるなど税制の優遇で節税になります
- ◆認定農業者など一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助があります

【問い合わせ先】 農業委員会(内線2883)

全国農業新聞を購読しませんか



全国農業新聞は、農業者の公的代表機関が発行する農業専門紙です。毎週金曜日の発行で、経営とくらしに役立つ一週間の情報が、わかりやすいよう解説的にまとめられています。

- 毎週金曜日発行(B3版8～10頁)
- 購読料 月額900円(送料・税込)
- 申込み 農業委員会

農業者年金を受給している皆さまへ

現況届は、年金を受給するために、毎年提出が必要となる届出です。

現況届は 忘れずに提出を!

期限は
6月末まで!



現況届が届く時期は…

現況届は、5月末頃に基金から直接受給権者あてに送付します。ただし、年金の支払いが差止めの方等には送付していません。

現況届の提出時期は…

現況届は、受給権者又は代理人が、署名・記入して、6月中に農業委員会に提出してください。

現況届の提出を忘れると…

提出期限内に現況届を提出されなかった場合は、11月以降の年金の受給が遅れる又は受給できなくなることがありますのでご注意ください。

出し忘れに注意!

前年度の現況届を出し忘れて年金が差止めの方(現況届が届かない方)は、農業委員会にある「手書き用現況届」を提出すれば年金の支払いが再開します。

◆現況届の提出先 農業委員会

農業委員会金木支所
農業委員会市浦支所

- ◆その他 ①用紙を紛失した方はご連絡ください。
②「経営移譲年金・特例付加年金」を受給している方は、自己チェック欄のご記入をお願いします。



【問い合わせ先】農業委員会(内線2883)

五所川原市地産地消を進める会 夕市開催のお知らせ!!

五所川原市地産地消を進める会(会長=小野妙子)では、今年も夕市を開催します。会員が丹精込めて栽培した農産物をたくさん用意し、みなさんのお越しをお待ちしておりますので、どうぞお立ち寄りください。

- ▶開催日 6月26日~10月30日までの毎週金曜
- ▶場所 「コミュニティセンター栄」駐車場
- ▶時間 16時30分~17時15分(6月~9月)
15時30分~16時15分(10月)

夕市には、採れたて新鮮な野菜が並びます。ぜひ、旬の野菜をお楽しみください。



~女性の力で農業をリード~

令和7年度 ViC・ウーマン認定

3月25日、青森県庁で令和7年度ViC・ウーマンの認定授与式が行われました。

ViC・ウーマンは地域農業のけん引役として特色ある地域農業の振興と活性化に取り組む女性農業者として、当市からは佐々木香織さんが認定されました。



佐々木 香織さん

今回の認定者を含め、本市のViC・ウーマンは13人となります。

認定授与式に出席した佐々木さんは、「同じ目標を持つ仲間が増えたようで心強く思えました。また、今まで以上にたくさんの方に、おいしいミニトマト『ぶによぶによ』を伝えていき、ViC・ウーマンの方々ともたくさん交流してより良い農業を頑張っていきたいです。」と意気込みを語ってくださいました。

日本政策金融公庫相談窓口のご案内

日本政策金融公庫による融資相談窓口を開設しています。設備投資や経営改善などで融資の活用をご検討の方は、ぜひこの機会にご相談ください。相談は事前予約制となっております。ご希望の方は、あらかじめご予約のうえ、お気軽にご利用ください。

- ◆日時 毎月第2・4木曜日 13時~16時
※日程は変更となる場合があります。

- ◆場所 中央公民館

【問い合わせ先】日本政策金融公庫 青森支店
TEL 017-777-4211



クマの被害に注意!!

青森県は県内全域に「ツキノワグマ出没警報」を発令しています。今年は例年に比べ、クマの目撃情報が早い時期から報告されています。作業の際は、周辺の状況を十分注意しながら安全な農作業を行いましょう。



クマに出会わないために

- 鈴、ラジオを付けるなどこちらの存在を知らせる。
- クマが活発に活動する早朝や夕方は要注意。
- できるだけ単独での作業は避ける。
- 収穫後の農作物、家庭の生ゴミを野外に放置しない。

「飼料用米多収日本一」 東北農政局長賞受賞



表彰状授与
秋田谷さん(右)と齋藤地方参事官(左)



表彰状を手にする秋田谷さん

令和7年度「飼料用米多収日本一」において、地域の平均単収からの増収の部で、市内市浦の有限会社秋田谷ファーム代表取締役の秋田谷和智さんが東北農政局長賞を受賞し、3月23日授与式が行われ東北農政局青森県拠点の齋藤博之地方参事官から表彰状が授与されました。

このコンテストは、日本飼料用米振興協会と農林水産省との共催で実施しているもので、飼料用米生産農家の生産技術の向上を維持するため、先進的で模範となる経営体を表彰しているものです。

秋田谷さんは、多収性に優れた飼料用米「ゆたかまる」を59.2ha栽培し、単収は10a当たり677kgで地域の平均単収540kgを大幅に上回りました。

また、多収実現と省力化を追求しプール育苗や無人トラクターなどのスマート技術を活用しながら大規模経営に取り組んでいます。

秋田谷さんは、「当地域はヤマセと呼ばれる春から夏にかけて冷たく湿った北東の風が吹くため、栽培環境が厳しいながらも、地力増進をはかり直播栽培などの栽培方法を試すなど高品質や収量向上に取り組んできた。」と話してくださいました。

農業委員会事務局に来所される皆さまへ

農業委員会事務局へ手続き等で来所される際は、できるだけお待たせしないよう、あらかじめ下記の各担当までご連絡いただき、予約のうえに来所くださいますようお願いいたします。電話予約がなくても随時受付しておりますが、書類の不備により当日受付できない場合や、担当者不在等によりお待ちいただくことがあります。円滑な手続きのため、皆さまのご協力をお願いします。

- 農地の転用に関すること (内線2884)
- 農地の売買、あっせんに関すること (内線2885)
- 農地の貸借に関すること (内線2886)
- 農業者年金に関すること (内線2883)
- 農業経営改善計画に関すること (内線2883)



~手続きは、お近くの農業委員会でもできます~
農業委員会金木支所 (内線3112)
農業委員会市浦支所 (内線4032)

